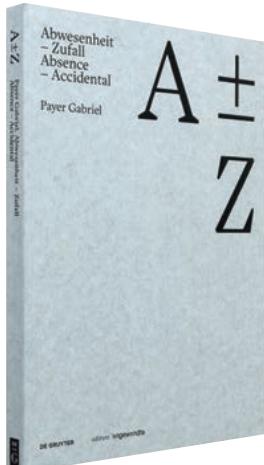


world book design

世界のブックデザイン



Stéphanie Baechler,
Forget Me Not /
Vergissmeinnicht,
Building Fictions,
Amsterdam;
Rudy Guedj, Design;
De Best Verzorgde
Boeken 2024 / BBDW 2025,
Goldene Letter
(Netherlands)



Payer Gabriel,
A plus minus Z,
Edition Angewandte,
Vienna / De Gruyter,
Berlin/Boston;
re-p.org (Nik Thoenen,
Hannah Sakai), Design;
BBDW 2025, Honorary
Appreciation (Austria)



王骥
《奇迹之境：艺术家手作书》
江苏凤凰美术出版社
潘培荣, Design
2024最美的书 (China)



「イヴ・ネットハマー
ざさめく葉は空気の言問い」
宇都宮美術館／下野新聞社
笛川アツコ, Design
第58回本装帧コンクール 経済産業大臣賞



Iwona Pasieńska,
Zwykły zapis / Live captured,
Polski Teatr Tańca, Poznań;
Ryszard Biernert, Design;
BBDW 2025, Bronz Medal (Poland)



Sara Vaz, Marco Balesteros,
Escola Provisionária para Nada /
Provisional School For Nothing,
Edições Provisórias, Lisbon;
Marco Balesteros, Design;
Prémio Design de Livro 2024 /
BBDW 2025, Honorary Appreciation (Portugal)



Simone Keller,
Hidden Heartache,
Jungle Books, St. Gallen;
Samuel Bänziger, Rosario Florio,
Larissa Kasper, Design;
BBDW 2025, Bronze Medal (Switzerland)



Maison Européenne de la Photographie ed.,
Science/Fiction: A Non-History of Plants,
Spector Books, Leipzig;
Natasha Agapova, Design;
Die Schönsten Deutschen Bücher 2025

2025年12月13日(土)→2026年3月22日(日)

会場—印刷博物館 P&Pギャラリー

開館時間—10:00→18:00 入場無料 (印刷博物館展示室(地下)にご入場の際は入場料が必要です)

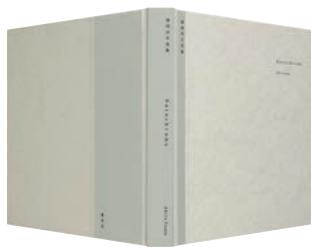
休館日—毎週月曜日 (ただし1月12日、2月23日は開館)、12月27日(土)~2026年1月4日(日)、1月13日(火)、2月24日(火)

主催: TOPPANホールディングス株式会社 印刷博物館
後援: カナダ大使館、公益社団法人 日本グラフィックデザイン協会(JAGDA)
協力: ゲーテ・インスティトゥート東京、一般社団法人 日本印刷産業連合会、

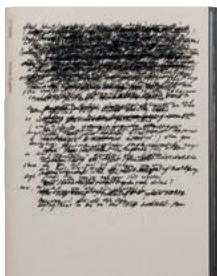
一般社団法人 日本書籍出版協会、中国近現代新聞出版博物館、
Stiftung Buchkunst, De Best Verzorgde Boeken,
PTWK – Polskie Towarzystwo Wydawców Książek,
DGLAB – General Directorate for Books,
Archives And Libraries

World book design 2024-25

世界のブックデザイン



湯浅路
「Notochrome」
龜嶋屋 発行
橋詰冬樹 デザイン
第58回造本装幀コンクール
文部科学大臣賞



Simone Engelen
「27 Drafts (27のドラフト)」
Fw:Books, Amsterdam 発行
Hans Gremmen デザイン
最も素晴らしいオランダの本2024 受賞

2025年2月にドイツのライプツィヒで開催された「世界で最も美しい本(BBDW)2025コンクール」では、32の国と地域より応募された約550点の図書から14点が選ばされました。この受賞図書とともに、日本、ドイツ、カナダ、オランダ、中国、そして、ポーランドとポルトガルの7つの国のコンクール受賞図書を、合わせて約180点展示します。今回紹介するポーランドとポルトガルのコンクール受賞図書は、2008年にこの展覧会が始まって以来初めての登場です。南欧ポルトガルの多様な文化的影響のなかで培われたブックデザインと、独特な世界観のあるイラストレーションの伝統に、力強いタイポグラフィが重ねられた現代ポーランドのブックデザイン。ともに紙の本の魅力にあふれています。会場で展示する本は、すべてお手にとてご覧いただけますので、各国のブックデザインおよび造本技術の水準を実感していただけます。

※発行部数が少ない等の理由で入手困難な本があるため、受賞作品すべての展示ではありません。



Felix Bork
「Oh, ein Stein! (ああ、石だ!)」
Eichborn / Bastei Lübbe, Cologne 発行
Felix Bork, Büro Bum Bum デザイン
世界で最も美しい本2025 銀賞
(ドイツ)



何物
「何物（何明にまつわるもの）」
江苏凤凰美术出版社 発行
清門引 デザイン
中国の最も美しい本2024 受賞
世界で最も美しい本2025 優秀賞



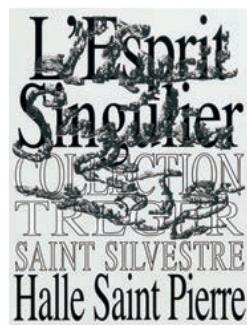
Conor Kerr 著
「Prairie Edge (プレリーエッジ)」
Strange Light 発行
Kate Sinclair デザイン
アルクイン・サウテイ・
カナダ・ブック・デザイン賞2024
小説部門佳作



Janusz Trupinda 著
「Nigra crux mala crux (黒き十字、悪しき十字)」
Muzeum Zamkowe w Malborku, Malbork 発行
Ryszard Bienert デザイン
世界で最も美しい本2025 銅賞(ポーランド)



De-Silo 編
『生の実感とアリティをめぐる四つの探求
——「人文・社会科学」と「アート」の交差から
立ち現れる景色』
デシロ 発行
畠山リエ デザイン
第58回造本装幀コンクール 東京都知事賞



Andreia Magalhães 他
「L'Esprit Singulier (特異な精神)」
Coleção Treger Saint Silvestre 和 Centro de Arte Oliva 発行
Macedo Cannata デザイン
2024年ブックデザイン賞 受賞(ポルトガル)



Tomasz Kowalewski 著
「NIGRA CRUX MALA CRUX」
CZARNA CRUX
I BIAŁA LEGENDA
ZAKONU KRZYŻACKIEGO
DIE SCHWARZE
WEIERE LEGENDE
DES DEUTSCHEN
ORDENS
Kate Sinclair デザイン
Ryszard Bienert デザイン
世界で最も美しい本2025 銅賞(ポーランド)

ONLINEトークショー

【事前申し込み制・参加費無料・定員各300名】

2026年1月16日(金) 18:30→20:00

「第58回造本装幀コンクール審査を振り返って」

浜田桂子(絵本作家)

濱崎実幸(ブックデザイナー)

岩瀬学(製本コンシェルジュ・印刷工業会)

第58回造本装幀コンクール審査員の方々に審査を振り返りながら
受賞作品についてお話しいただきます。

2026年3月6日(金) 18:15→19:30

「審査の現場から—〈世界で最も美しい本2025
コンクール〉報告と解説」

秋山伸(神戸芸術工科大学教授・多摩美術大学客員教授・名古屋芸術大学特別客員教授)

世界で最も美しい本2025コンクールの審査の様子、

受賞作品や応募された各国の作品などについてお話しいただきます。

トークショー【事前申し込み制・参加費無料・定員40名】

会場:印刷博物館研修室(地下1階)

2026年2月28日(土) 15:00→16:30

「第58回造本装幀コンクール受賞者(受賞作)を語る」

橋詰冬樹(グラフィックデザイナー)

石川潤(宇都宮美術館 専門学芸員)

畠山リエ(グラフィックデザイナー)

第58回造本装幀コンクール上位賞受賞者の方々に

受賞作品を中心にデザインについてお話しいただきます。

製本ワークショップ^① [有料・各回先着10名]

会場:印刷博物館研修室(地下1階)

2026年1月25日(日)

*応募受付は2025年12月18日(木) 14:00

→12月26日(金) 18:00

●初級「文庫本サイズのメモを使って
ハードカバーのノート作り」

対象:小学生とその保護者、中学生

10:30→12:00 (90分)

費用:税込1,800円(材料・道具使用料)

●中級「文庫本をハードカバーに」

対象:高校生以上

14:00→17:00 (3時間)

費用:税込2,000円(材料・道具使用料)

持ちもの:①解体してもいい文庫本1冊

(新書ではなく文庫)

②20cm×30cmの手ぬぐい等、

木綿の布を2枚

協力:美篶堂、本づくり協会

すべてのお申し込み方法

印刷博物館Webサイト

(<https://www.printing-museum.org/>)より
お申し込みください。

交通のご案内

●江戸川橋駅……東京メトロ有楽町線(4番出口)より右へ徒歩約8分

●飯田橋駅……JR総武線(東口)、東京メトロ有楽町線、東西線、南北線、都営地下鉄大江戸線(B1出口)より徒歩約13分

●後楽園駅……東京メトロ丸ノ内線、南北線(1番出口)より徒歩約10分

●都営バス〔飯64〕…九段下→飯田橋駅前~小滝橋車庫/「大曲」東五軒町下車徒歩約3分

●都営バス〔上69〕…上野公園~春日駅前~小滝橋車庫/「大曲」東五軒町下車徒歩約3分

●文京区コミュニティバス〔B-ぐる〕……目白台、小日向ルート

「TOPPANホール 印刷博物館」下車徒歩約3分

※地下駐車場がご利用いただけます(有料)。



お問い合わせ先 印刷博物館

〒112-8531 東京都文京区水道1-3-3 TOPPAN小石川本社ビル

tel: 03-5840-2300(代) fax: 03-5840-1567

Webサイト: <https://www.printing-museum.org/>